



教育支援部だより



NO.1

本校では、入学式で新入生を迎えましたがその日以降は、新型コロナウイルス感染症予防のため、臨時休業の協力をお願いしており、学習活動が始められていません。少しでも早く収束を願うばかりです。

本来であれば、各学校、各クラスで実態把握をしている時期だと思えます。実態把握をすることで、一人ひとりの得意なこと、苦手なことを知り、得意なことを生かしながら苦手な部分をどのように支援していけば良いかが見えてくると思えます。実態把握の方法や材料となることをお伝えできればと思います。

実態把握の方法

- ① **観察** ⇒ 学力、行動、生活面等の特徴やどこで困難を抱えているかを把握するには、授業や生活の中で観察することが重要です。
 - (1) 「児童生徒理解に関するチェックリスト」(文部科学省)の活用
 - (2) 感覚機能の確認(大きな音が苦手・触れられるのは苦手等)
 - (3) 巡回相談の利用 等

- ② **発達検査の活用** ⇒ 地域の心理士さんによる学齢期の発達相談の報告書には、得意なところ、苦手なところ、現在の課題等丁寧にまとめてくださっています。目を通してみてください。

- ③ **関係機関との連携** ⇒ 医療・福祉等利用していますか。つなぎ愛シートは、保護者と一緒に作り上げて保護者にも活用してもらいましょう。
 - (1) 医療…保護者の同意は必要ですが、診察や相談時に同行したり、文書で学校の様子、困っていること、悩んでいること等をまとめて情報提供したりして、主治医に意見をもらうことも大切です。ST(言語療法)、PT(理学療法)、OT(作業療法)の担当の先生に取り組み等を情報提供してもらうことで、自立活動の目標や内容、手立てを考えたりするときに役立ちます。また、医療と学校とが連携して取り組むことは、指導において効果的です。
 - (2) 福祉…保護者と一緒に作成した「つなぎ愛シート」の支援の目標や合理的配慮の提供について等を福祉サービスの利用計画にも取り入れてもらえるよう、保護者にすすめましょう。

- ④ **見え方・きこえ方の確認** ⇒ 健康診断の結果がそのままになっていませんか。
 - (1) 見え方…両眼視(両方の目を使って見る)ができているか、同じ行を何度も読んだり行を飛ばしたりしていないか、板書に時間がかかっているか等、“視覚機能”に問題はありませんか。
 - (2) きこえ方…軽度の難聴を見逃していませんか。よく聞こえる状態を知らないので「きこえるけど、きこえにくいなあ…」はわかりづらいといわれています。※本校でのきこえとことば・見え方相談会をご利用ください。(自立活動部にお問い合わせください。)

- ⑤ **保護者からの聞き取り** ⇒ 家庭での様子を切り離しては考えられません。いちばん近くにいる保護者がたくさん情報を持っています。情報交換し、一緒に支援を考えましょう。

～参考～

学校が休校し、外出も自粛せざるをえない今の状況は、発達につまずきのある子どもたちにとっては、理解しにくく、毎日の生活に見通しが持ちにくい状況ですので、家庭での支援がとても大変だと感じます。家庭で落ち着いて過ごす方法はいろいろな分野で紹介されていますが、安心して過ごせるような工夫を紹介したいと思います。

安心できるおうち時間の過ごし方

① 家庭の学校化

★★1日のおおまかなスケジュールを作ってみよう★★

【見通し】

「散歩の時間」はいつも同じ! など生活の中にパターンをすることで安心

【視覚支援】

文字、イラスト等を使って、確認できることで安心

「家庭を学校化」時間割の例	
1時限目	体育 → 縄跳び、散歩
2時限目	家庭科 → 昼食づくり、掃除、きょうだいの世話
3時限目	図工 → 粘土、砂遊び
その他	自宅キャンプやDVD、音楽鑑賞も



※西日本新聞より
2020. 4. 20

例)

〇月〇日

	さんぽ
	ちょうり
	ひるごはん
	テレビ
	DVDをみる
	ドライブ
	おてつだい
	おやつ
	じゆう
	べんきょう
	よるごはん

②ゾーニング

★★活動によって場所をかえてみよう★★

テレビを見るためのソファ、遊ぶスペースなど、場所の構造化をすることで安心。同じダイニングテーブルでも、食事の時はランチョンマットを敷く、勉強する時は色のシートを敷いたり、テープを貼って区切ったりすることで何をすることがわかりやすくなります。

③不安除去

★★正しい情報を知ろう★★



藤田医科大学病院感染症科 解説資料参考

今年度の地域支援については、未定なことが多いですが、不安なことや困ったこと等あればいつでもメールや電話で相談を受けます。ご遠慮なく連絡ください。一緒に子どもたちの支援等考えていけたらうれしく思います。

(特別支援教育コーディネーター: 寺尾朗代 宮本公美)

学校 [TEL:0736-42-0415](tel:0736-42-0415)

メール: kinokawa.shien.@wakayama-c.ed.jp